

一貫校だより

H23. 10. 25
No.1
新富町立新田小学校
新富町立新田中学校

新田小中学校 平成24年4月開校

新田小学校 児童251名
新田中学校 生徒127名
計 378名 H23. 10. 25 現在

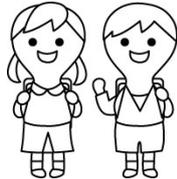


「一貫校だより」発行に当たって

来年4月から、新田小学校と新田中学校は、一貫校としてスタートします。10月3日(月)の説明会で、どのような学校になるのか等の概要について町教育委員会及び学校から、PTA組織については、一貫校PTA検討委員会会長からそれぞれ説明いたしました。しかし、短い時間の中で説明が十分でなかったり、現在検討中の内容もあつたりしますので、今後この「一貫校だより」で補足や経過の報告を行っていく予定です。開校まで残り僅かとなり、職員一同そしてPTA役員さんと計画を進めておりますが、初めてのことであり、思うように進まないこともあります。しかし、新田小中学校の子どもたちのために精一杯取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

一貫校の目的は？

小学校から中学校に進学するにあたって、周りの環境が大きく変わり、それになじめないままストレスが溜まる状態になる「中1ギャップ」と呼ばれる問題があります。これが高じると不登校になる事もあります。一貫校にすることで、9年間を通して小中学校の職員が同じ目線で指導し、職員間の情報交換が恒常的に行われたり、日常の小学校の児童と中学校の職員と触れあつたりする中で中1ギャップをより解消できるようになります。他の学年の児童生徒についても、全ての教職員が小中学校の分け隔てなく指導に関わることで、生徒指導が充実し、学力向上も期待できます。



乗り入れ授業の試行

中学校の先生が小学校で教えたり、小学校の先生が中学校の授業に入ったたりする「乗り入れ授業」を行っています。

小学生が中学校の先生の授業を受けることで、学習の理解が深まることや、中学校での授業の様子が分かることで、入学に対する不安を取り除く効果が期待されます。一方、小学校の先生が中学校の授業に入ることによって、1人の生徒に関わる時間が増え、きめ細かな指導ができるようになります。

現在、小学校の外国語活動と中学校の数学で実施しています。今後、試行を継続しながら乗り入れ授業を行う教科を決めていきます。

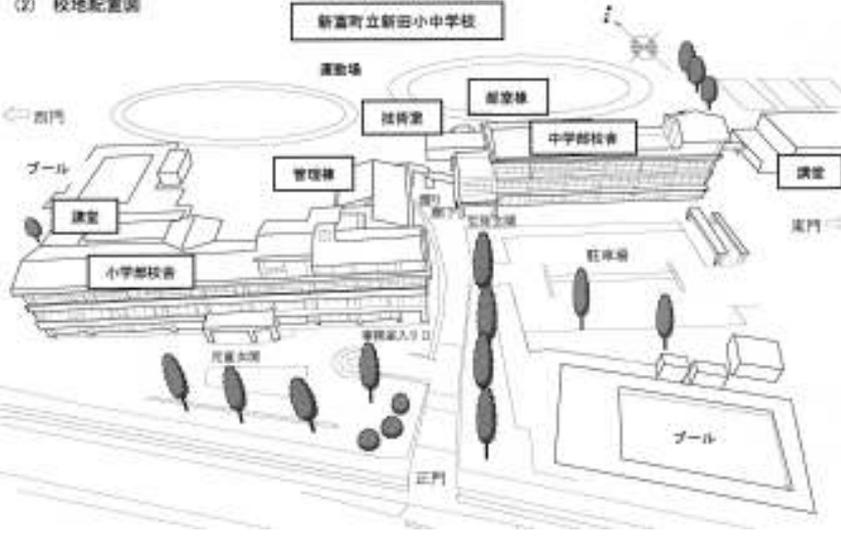
PTAの一本化

新田小学校、新田中学校のPTAも来年度から一本化します。現在、一貫校PTA検討委員会で新たな組織や規約等について毎月協議しております。2月初旬には、合同PTA臨時総会を開き、提案する予定です。

<一貫校PTA検討委員>

	新田小学校	新田中学校	分科会所属
会長		時任 伸雄	企画・開校式典
副会長	緒方 利幸		企画・開校式典
会長OB	田所 浩一	安積 一仁	企画・開校式典
委員	宮武 宗利	堀内 宏康	企画・開校式典
委員	土屋あけみ	米良美津子	企画・開校式典
委員	堂園亜希子	川口 敦子	事業
委員	日高真奈美	山本智保子	事業
委員	黒岩 智子	橋口 恵美	学習活動
委員	緒方 利行	黒木 利佳	生活指導
委員	河崎 和美	山口めぐみ	広報活動
委員	山口 良治	金田貴美子	保健体育
校長	坂上 大司	緒方 宗雄	
教頭	小畑 隆市	小嶋 雅史	

(※) 校地配置図



校舎はこうなります。

- ・中学校と小学校の教室は別々の棟で一階の渡り廊下でつながります。
- ・職員室が共有になり、小中学校の職員が一緒に席を並べます。
- ・事務室は一つになります。場所は現在の小学校の事務室です。
- ・保健室や理科室などの特別教室は小中学校別々にあります。
- ・購買部は小学校棟にあり、中学生も利用できるようになります。
- ・中学校プールと中学校棟の間に職員及び外来者駐車場ができます。